神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ 森林・緑化関連施策の認知度調査

調査期間 2025年7月24日(木曜)~8月6日(水曜)

設問数 全11 問(分岐設問除く)

対象モニター数 9,336名

回答モニター数 4,993 名(53.5%)

【調査結果概要】

神戸市では、「森林・里山の再生」と「まちの緑化」を進め、国際都市としてのブランド力を高めるため、2025年度より「森の未来都市神戸」という取り組みを始めました。本アンケートは、神戸市の森林・緑化関連施策について、皆様がどの程度ご存知かを把握し、今後の施策や広報活動に活かすことを目的に実施したものです。

- ・ 日年に 日回未満、または活動していないと回答した方が「森林・里山に関する活動」では 66.6%、「まちの緑に関する活動」では 81.8%と、いずれも活動機会が少ないことがわかりました。一方で、「森林・里山の再生」と「まちの緑化」の両方に関心があると答えた方が 69.6%にのぼり、イベント情報などをもっと周知してほしいという声も多く寄せられたことから、情報発信や参加機会の提供の拡充によって、今後の活動への参加が期待できることがわかりました。
- ・神戸市が政策として力を入れていることについて、「森林・里山の再生」は 48.4%、「まちの緑化」は 41.9%が「知らなかった」と回答しており、森林・緑化に関する取り組みを「いずれも知らなかった」とする回答も 44.7%にのぼりました。取り組みを知った媒体としては、広報紙 KOBE が最も多く(81.3%)、次いで神戸市ホームページや街中のポスターなどとなっており、今後も広報紙をはじめ多様な媒体での情報発信が重要であることがわかりました。
- ・また、取り組みに関心がない理由は、普段生活する中で、森林・里山やまちの緑に関わる機会が 少ない(49.1%)、特に理由はない(36.1%)が多く、関心の低さは日常での接点や情報の不 足に起因していると考えられました。
- ・参加したいイベントは、「森林整備体験やハイキングなどの、森林や里山に親しむ体験型イベント」が 42.0%、「農作業体験や竹林整備体験など、里山の暮らしや自然に触れる体験型イベント」が 33.1%と多く、自然に触れる機会へのニーズが高いことが伺えました。
- ・今後知りたい情報は、「市民が取り組めること(49.0%)」「森林・里山の再生やまちの緑化がもたらす効果(46.9%)」「地域資源の活用可能性(42.2%)」が上位となりました。
- ・自由意見では、「自然は放っておいて育つものではないことを周知すべき」「若者や子どもが参加 しやすいイベントを増やしてほしい」といった声や、「整備するだけではなく、資源をお金にかえる 取り組みを考えてほしい」との意見も寄せられました。

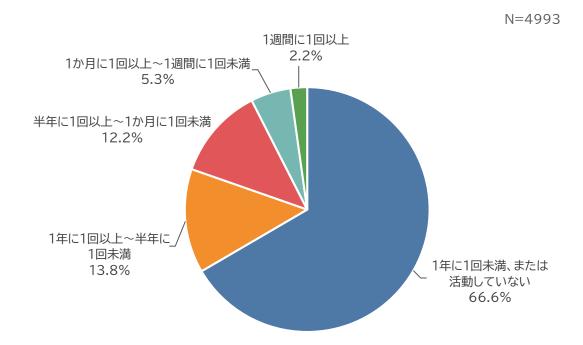
【総評】

森林・里山やまちの緑に関わる機会が少なく、施策を知らないという方が多い一方で、関心は高いことがわかりました。他方で、「手入れが行き届いていないと感じる街路樹や植え込み、公園の木が多く、通行の妨げになっている」といった管理面への懸念や、「森林・里山の再生は費用対効果が悪く、持続性に疑問がある」といった厳しいご意見も寄せられました。こうした声もふまえながら、より多くの方にこの取り組みを知っていただき、「森林・里山の再生」や「まちの緑化」に関わる機会を増やせるよう、イベントの実施や効果的な情報発信を引き続き検討・実施してまいります。

問1 あなたは普段、「森林・里山に関する活動(※)」をどの程度行っていますか。最も近い ものを選んでください。

※森林・里山に関する活動例:

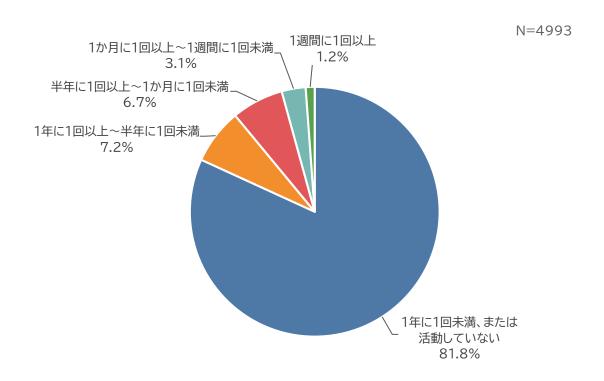
森林・里山の中での作業、登山道の補修、登山・ハイキング、森林浴、動物・植物観察など



問2 あなたは普段、「まちの緑に関する活動(※)」をどの程度行っていますか。最も近いものを選んでください。

※まちの緑に関する活動例:

公園の除草、樹木の剪定、市民花壇の手入れ、公園で実施されるプレーパーク(既存の遊具などはなく、こどもが自由な発想で「遊び」を作る遊び場)で遊ぶなど



問3 神戸市が「森林(※1)・里山(※2)の再生」の取り組みに力を入れていることを知っていましたか。

※1「森林の再生」取り組み事例:

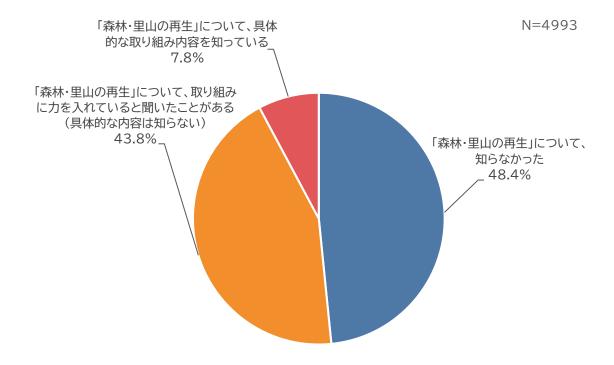
森林資源

https://www.city.kobe.lg.jp/a36279/morinomiraitoshikobe.html#shinrinshigen

※2「里山の再生」取り組み事例:

里地里山再生

https://www.city.kobe.lg.jp/a36279/morinomiraitoshikobe.html#satochisatoyamasaisei

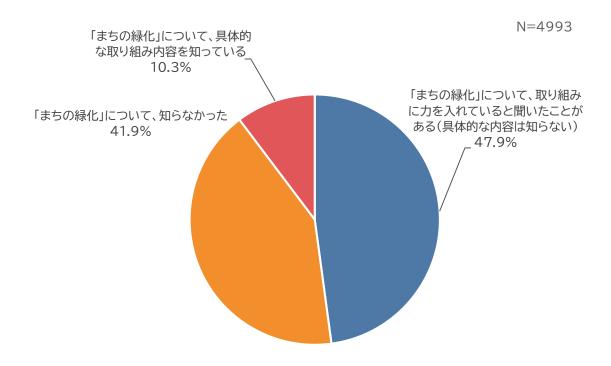


問4 神戸市が「まちの緑化(※3)」の取り組みに力を入れていることを知っていましたか。

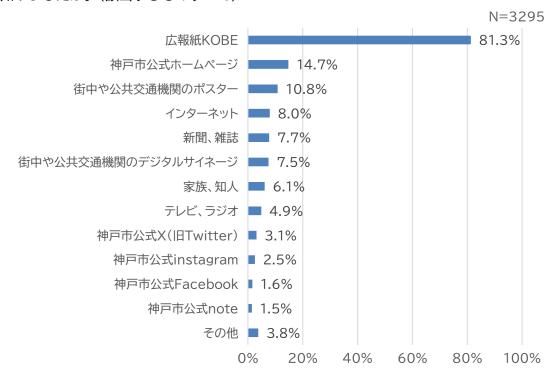
※3「まちの緑化」取り組み事例:

都市みどり

https://www.city.kobe.lg.jp/a36279/morinomiraitoshikobe.html#toshimidori



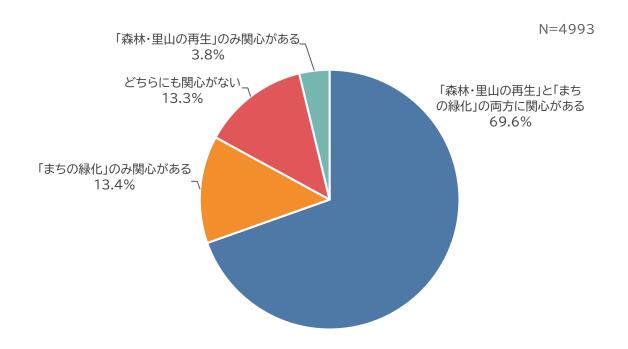
問5 神戸市が「森林・里山の再生」や「まちの緑化」の取り組みに力を入れていることを何から知りましたか。(該当するものすべて)



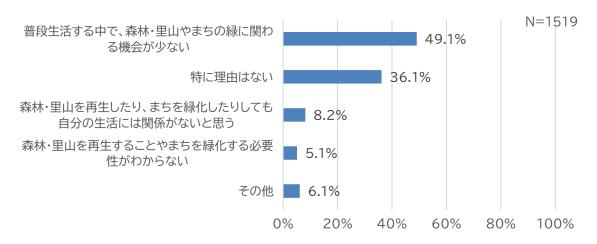
※ 上記は「知らない」と回答した方を除外した集計結果です。

- ・ネットモニターアンケート
- ・街なかの街路樹や花壇を見て感じた
- ・登山やハイキングで山道を歩く際に実感した
- ・学校(大学、高校、小学校)の授業
- ・トレイルステーションや登山道の掲示
- ・自治会からの案内や活動
- ・神戸市公式 LINE
- ・イベント(神戸市主催のフォーラム、KOBE アカデミックトーク、神鉄ハイキング等)
- ・外出先に置かれてあるテーブルが、この取り組みで作られたものだった

問6 神戸市が進めている「森林・里山の再生」や「まちの緑化」に関心がありますか。

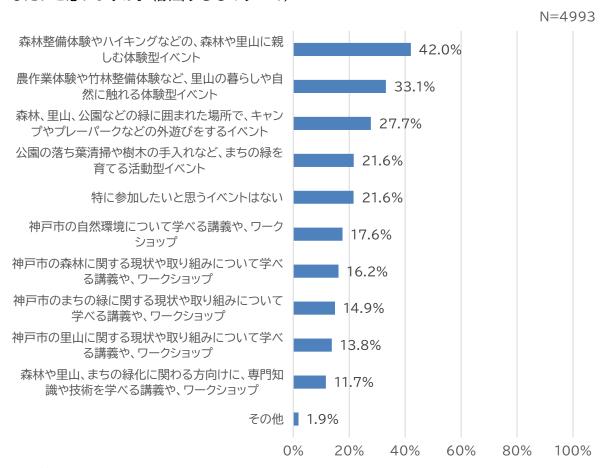


< 「森林・里山の再生」と「まちの緑化」のいずれかもしくは両方に関心がない方> 問6-1 「森林・里山の再生」「まちの緑化」のいずれかもしくは両方に関心がない理由を教えてください。(該当するものすべて)



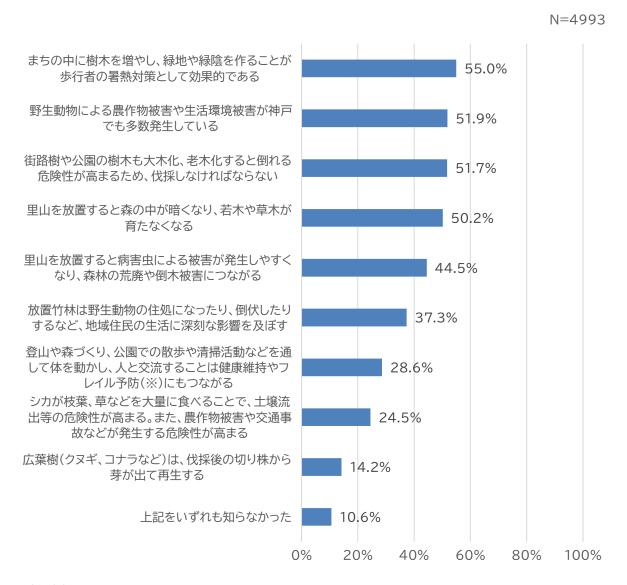
- ・森林や里山の話は自分にとって遠い話だから。
- ・日々忙しくて、神戸市にお任せ、人ごとになっているだけで、もちろん緑化はしたほうが良 いとは思っている。
- ・緑化そのものは良いことだと思うが、それを維持するのに費用がかかるから。
- ・町を緑化するのはいいが、手入れが大変だと思うから。
- ・虫が増えることが嫌だから。
- ・知る機会が少ないから。

問7 「森林・里山の再生」や「まちの緑化」に関して、どんな内容のイベントがあれば参加 したいと思いますか。(該当するものすべて)



- ・こどもと一緒に参加できるイベント
- ・木材などを使ってみんなで家具や楽器を作るワークショップがあれば参加してみたい
- ・ネット配信などで自宅からいつでも学べる講義や解説があれば良い。
- ・三宮駅からアクセスしやすい、アクセスするのに補助があるイベント
- ・ボランティア証明書をもらえる地域活動
- ・推しのコンテンツとコラボする
- ・関心はあるものの、高齢であることや、身体的事情により参加が難しい
- ・関心はあるものの、介護や育児等で時間の余裕がないため参加が難しい

問8 森林・里山やまちの緑に関する状況として、あなたが知っていることを教えてください。 (該当するものすべて)



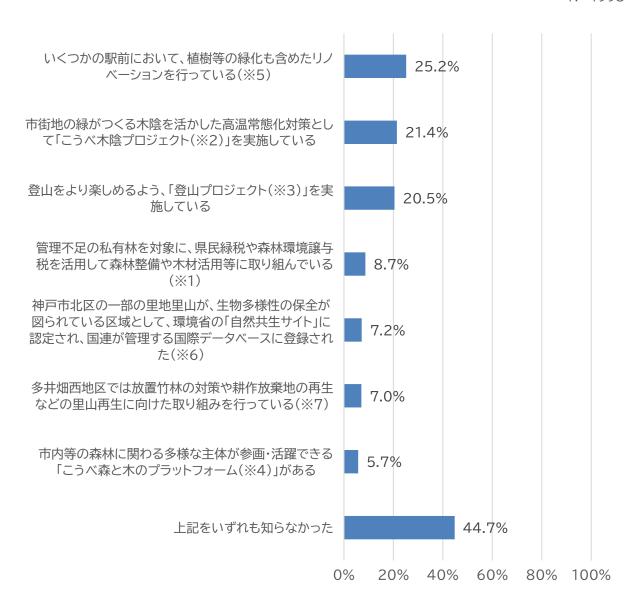
(参考)

※フレイル予防

<u>https://www.city.kobe.lg.jp/a46210/kenko/fukushi/carenet/frailty/index.html</u> 【林野庁*】SDGs×企業等の取組事例紹介(森林を活用した健康づくり)

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/genjo_kadai/attach/pdf/SDGs_shinrin-20.pdf *林野庁は農林水産省の2つの外局(林野庁、水産庁)のうちの一つです。

N=4993



(参考)

※1 森林整備(県民緑税と森林環境譲与税)

https://www.city.kobe.lg.jp/a36279/bosai/shinrinseibi.html

※2 こうべ木陰プロジェクト

https://www.city.kobe.lg.jp/a51321/kurashi/machizukuri/park/oshirase/kokage.html

※3 登山プロジェクト

https://www.city.kobe.lg.jp/a64051/shise/kekaku/kezaikankokyoku/rokkomaya/tozanproject.html

※4 こうべ森と木のプラットフォーム

https://www.hyogoforest.or.jp/kobe-mori-platform/

※5 駅前リノベーション事業

https://www.city.kobe.lg.jp/a36648/shise/kekaku/kensetsukyoku/ekimae_miryoku/index.html

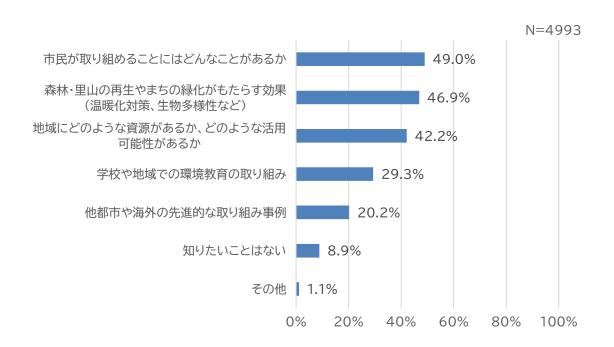
※6 里地里山の生物多様性

https://www.city.kobe.lg.jp/a66324/kurashi/recycle/biodiversity/satochi_satoyama.html

※7 多井畑西地区・里山の保全・活用

https://www.citv.kobe.lg.jp/a13150/shise/about/construction/soshiki/1600/1600/tainohata.html

問 10 神戸市の森林・里山の再生やまちの緑化に関して、今後どのような情報を知りたいと思いますか。(該当するものすべて)



- ・税金がどれだけ使われているか、どれだけ費用対効果が出ているか
- ・まちの緑化の計画状況、進捗状況、実施状況
- ・神戸市の取り組みに対する成果
- ・緑化活動と防災との関係
- ・参加しやすいイベント情報(こどもと参加できる体験型イベント等)
- ・神戸市としての方針・ビジョン
- ・街路樹の伐採基準や保存方法

問 11 神戸市の森林・里山の再生やまちの緑化への取り組みについて、ご意見ご感想がありましたら自由にお聞かせください。

【周知・広報】

- ・ほっておいて勝手に緑豊かな自然に恵まれるわけでないことを周知していくことが大切と思 う。
- ・神戸市が森林、里山の再生にこんなに取り組んでいるとは知りませんでした。 緑化については新しい駅周辺や道などが意識して緑化されたりしているなぁと感じてました。 もっと未来の神戸のために宣伝や広報するべきだと思います。
- ・最近は、市街地の古木の伐採についてよく耳にする。なぜ、この木を切らなければいけない のか、丁寧な説明が不足していると感じている。
- ・興味はあっても、実際何か行動するきっかけがないので、参加しやすいイベント等を広報誌 などで幅広く告知してほしい。
- ・この取り組みが市民にとって具体的にどのようなメリットがあるのかが、よくわからない。
- ・年に数回でなく、毎月毎週どこかで必ず定期的に行われると予定がつきやすく参加しやすい のでは。
- ・お堅いお役所仕事でなく、若い人からお年寄りまで身近に感じるように SNS や繁華街、TV など幅広く広報活動が必要。お祭りのようにイベント化してオシャレ化すれば自然と自然に溶け込むかも?

【イベント系】

- ・活動する人たちの高齢化で維持が難しくなっている、若者たちに参加しやすい楽しく経験で きる活動があれば良い
- ・このような取り組みがされていることを知らなかったが、手軽に参加できる事があれば、自 分も何かやってみたいと思う。
- ・もっと子どもと気軽に参加できるプログラムを用意して欲しいですし、学校や地域と協力し てプロジェクト化して欲しい
- ・気軽に参加できるイベントなどをもっと知らせてほしい。
- ・素晴らしい取り組みをぜひ継続してください。出来ればボランティアに参加したいです。

【その他】

- ・街路樹の木について、成長しすぎて電線に引っかかっている場所もあります。緑化も必要だと思いますが、植樹したあとは必ず剪定が必要かと思います。何十年と放置されると倒木する可能性もあります。適宜伐採もしてくれているとおもいますが、木は成長することも考え最初から必要ないところには植えないなどの検討も必要だと思います。
- ・猪、鹿、猿などが畑や町に出てこないような里山の管理をして欲しいし、市民としてできる ことがあれば協力したい。
- ・街に蜂や毛虫などの害虫が増えるのが心配。また、手入れが行き届いていないと感じる街路 樹や植え込み、公園の木が多い。通行の妨げになっているもの多数見受けられる。街に緑を 増やして管理が行き届かないことが心配。

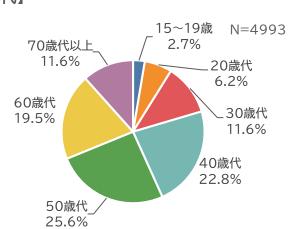
- ・地球温暖化に対処するためにも、緑化の取組みは必要です。
- ・森林・里山の再生は費用対効果がかなり悪いのではないか。一旦再生しても持続するとは思 えない。
- ・何か行動するごとに、ポイント制にしたら良いと思います。
- ・間伐材等を市民向けに販売してほしい。 整備するだけではなく、資源をお金にかえる取り組みを考えてほしい
- ・暑いのでもっと日陰を作って欲しい
- ・神戸市の緑を感じる綺麗な外観が好きです。住みやすい町づくりをしてくださりありがとう ございます。これからも応援しています。

全 972 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

回答者構成比

【性別】 【年代】





[区]

